

まき

発行所
西蒲原郡
巻町中央公民館
編集人 北川 郡 司
印刷所 北洋印刷株式会社

町長さんと主婦の対談

地財法を聴く

聴く人 富 樫 豊 子
本 間 静 江

——私共二人は町長さんの柔和な笑顔で迎えられ、役場の茶の間で一家の経済でも聴くように地方財政特別措置法についてのお話を伺いました。途中から財政係長の高橋新一さんも私共の話し合いに加わって下さいました——

赤字の原因

問 まず赤字の原因をおきかせ下さい。
答 巻町の赤字は巻中建設工事から始つたのですが、シャープ税制、町営住宅建設、次々と起つた学校、保健所、病院の建築等により累積し、適用と決めた時は一、九三〇万の赤字を持つていました。

地財法適用を受けるようになったのは

問 昭和二十九年度の調査では、県内赤字市町村は一〇三もあり、巻よりも、もつと赤字の状態がひどい町村もあるのに、先んじて受ける理由をおきかせ下さい。
答 現下の赤字状況では、どちらにしても国からの圧力は増加の傾向にあるのですし、団体経済も個人経済と同じく、責任をもつて善処するには、受けた方がよいと考えたわけですから、赤字指数も三、〇

これからの町の財政再建計画は

問 財政再建計画はどのように考えられていますか。
答 今年を入れて五年の間に借金を返していき、期限を長くしたのは、予想される町民の負担を少しでも軽くしたいと考えるからです。

税金はあがるか

問 私共家計に於けるこの法律は、昭和三十年十一月の第二十三国会において成立し、十二月二十九日同法施行令、施行規則とともに公布施行された。

地方財政再建促進特別措置法について

この法律は、昭和三十年十一月の第二十三国会において成立し、十二月二十九日同法施行令、施行規則とともに公布施行された。

課税は公平に

問 税金についてお願ひすることは課税の適正ということですか。
答 税金の増徴という点で考えておられると、角地財法は町民の

最後に町長さん

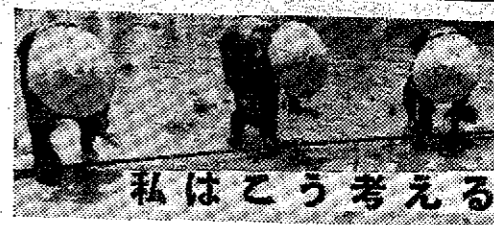
時流として中央からの圧力が次第に自治体を圧迫して来ていると思われ、残念な事ではあるが、累積赤字一、九三〇万を抱いて私共はあくまでも自治体の本旨を守りながら、与えられた現実を直視し町民のために地財法を受けることをよしとして申請した

◆酒よりは「いよん」で「かかりましようね」言葉は意外であつた。
◆所が「た」とえ金はかかつて、一家中で楽しく夜のひとときが過ぎるからね」巧まない言葉の中にこの人の全てが窺われて堪らなく嬉しくなつた。
◆晩酌を傾けて一人悦に入つている時、家族はコソコソと夕食を済ませる。
◆家族には内緒で料亭の一室で傾けようとする。

◆久しぶりに訪ねたあな家で農家に珍らしい紅茶やコーヒー、コリアなどとりどりの飲みものをだされて驚いた。
◆農家の生活という今までの秤りで量れば正に贅沢な、という事になりそうである
◆「よいものを嗜んでいられるようですが酒とどちらががかりますか」と不用意に聞きましたつた。
◆「酒よりは「いよん」で「かかりましようね」言葉は意外であつた。
◆所が「た」とえ金はかかつて、一家中で楽しく夜のひとときが過ぎるからね」巧まない言葉の中にこの人の全てが窺われて堪らなく嬉しくなつた。



◆久しぶりに訪ねたあな家で農家に珍らしい紅茶やコーヒー、コリアなどとりどりの飲みものをだされて驚いた。
◆農家の生活という今までの秤りで量れば正に贅沢な、という事になりそうである
◆「よいものを嗜んでいられるようですが酒とどちらががかりますか」と不用意に聞きましたつた。
◆「酒よりは「いよん」で「かかりましようね」言葉は意外であつた。
◆所が「た」とえ金はかかつて、一家中で楽しく夜のひとときが過ぎるからね」巧まない言葉の中にこの人の全てが窺われて堪らなく嬉しくなつた。



田植えについて

「あき」「さつき」といえば農家では一年中で最も忙しいシーズンとされています。殊に「さつき」はその期間が短かいだけにうちの手だけではどうすることも出来ない。この無日曜を多く入れねばならず、いろ／＼の無駄や弊害を残してきたようです。

しかし最近はこの慣行的な内容も大部改つて来たようですが、今年の「さつき」を省みて皆さんの農家や部落の実状と今後の改善目標についておきかせ下さい。

- 一、現況
- (1) 労働力
 - (2) 期
 - (3) 作業時間
 - (4) 改善すべき点

青柳 一 郎 鷺ノ木 二町四反歩

- (1) 主に日雇を入れ
- (2) 餅をつく
- (3) 三日以内
- (4) 午前五時より午後六時頃まで

田中 夏雄 竹野町 一町七反

- (1) 共同作業と自家労働力
- (2) 餅、酒を出す
- (3) 三日以内
- (4) 午前五時頃より午後六時頃まで

小林 雄以 巻四区 二町六反

- (1) 主に日雇を入れ
- (2) 餅、酒(夜だけ)
- (3) 四日一週間
- (4) 午前五時から午後六時

大橋 実 仁 一町歩

- (1) 共同作業
- (2) ヒラをつける

山賀藤右 門松野尾 九反

- (1) 共同作業
- (2) 餅、酒
- (3) 一日三日以内
- (4) 午前五時頃より午後六時頃

斎藤 八郎 福井 五反

- (1) 主に日雇
- (2) ヒラをつける、餅をつく、酒をだす
- (3) 一日三日以内
- (4) 午前五時頃より午後七時頃まで

有坂 ユキ 巻三区 三町一反

- (1) 日雇
- (2) 餅、酒
- (3) 一週間以内
- (4) 午前六時より七時頃まで

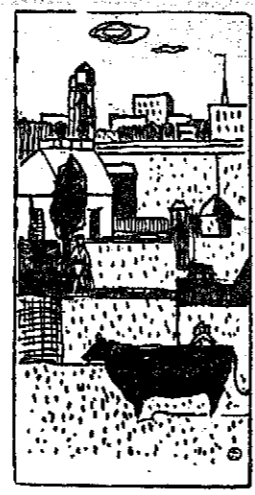
小林 近治 二ヶ字 二町五反

- (1) 主に日雇
- (2) 赤飯
- (3) 酒(大部分夕食に出す)
- (4) 午前六時より午後七時

原稿募集

町民の声(ろばた) 婦人の声・随筆 小品文・短歌 俳句・詩 その他

宛先 巻町中央公民館内編集部



やれば出来る改善

田植の賄い改善を願みて

今年の田植頃、一時話題を呼んだ賄いの改善は、意外な成果をおさめて暮を閉じた。

簡単な申合せで実行出来るもんか、と危まれたけれど、菓子や鯛や手拭などを無くし、

と云う運動が、こんなにも容易に実行出来たことは、農村に、物事を真剣に考えようと言う進め方が芽生えて来たのではない。

このことを立派にし進めた場合、反響して見る。

一、運動

昔の気持が揃った時期に実行に移った。

二、実行

申し合せがこんなによく実行されるのは珍しい。

三、反響

一般の農家は非常に喜んで見ている。

(四) 二、三の人の動きで中途で崩れるかと心配されたが、結果は心配程でなかった。

(五) 何をきめても駄目だと思われた農村でやれば出来る自信がついた。

(六) 反省

この度の実行を土台にして次々と改善

をしようと言う気分がわいてくる。

(四) 「おかず」などの改善も、菓子が減つて魚が増えると言うことでなしに料理の趣向を変えてやれるライスカレーなどは、廉くて、うまくて喜ばれる。

(五) 数より栄養の時代が来た。

(六) 皿の数より心のこもつた御馳走でありたい。労働と似合う料理の研究が望ましい。

こうして、もの事を実行した後の清々しさが除草の初まつた農村に流れている。

「憲法改正をめぐって」討論会

去る十三日午後二時より巻小学校を会場に開き、講師は自民党大島秀一氏、社会党板井奎夫氏、共産党松島治重氏で聴衆約二百五十人であった。司会は北川主事。

婦人講座 十五日午後八時より公民館で開き、講師は県教育庁の亀山先生をお願いし婦人団体のあり方、運営等について話した。

青年会 六月十日二日三回ダム、新井郷排水場等見学。映画会を六月

山 婦人会

六月十日二日三回ダム、新井郷排水場等見学。映画会を六月

青年会 映画会を六月

餅をつく

- (3) 一日三日以内
- (4) 午前五時より午後六時

二、菓子、魚など廃止する。

- (2) 正月から早くも田植人夫を頼むようなことはしない
- (3) 共同作業で確実に植える
- (4) 日雇は作業が良心的でないと思う。

田辺 七二 漆山 一町五反

- (1) 自家労働と日雇
- (2) 赤飯、酒(夕飯だけ)
- (3) 一日三日以内
- (4) 午前五時頃より午後六時頃

堀之内 竹野町 一町三反八畝

- (1) 共同作業
- (2) 餅、酒
- (3) 四日一週間
- (4) 午前四時半より午後六時半

山賀藤右 門松野尾 九反

- (1) 共同作業
- (2) 餅、酒
- (3) 一日三日以内
- (4) 午前五時頃より午後六時頃

斎藤 八郎 福井 五反

- (1) 主に日雇
- (2) ヒラをつける、餅をつく、酒をだす
- (3) 一日三日以内
- (4) 午前五時頃より午後七時頃まで

有坂 ユキ 巻三区 三町一反

- (1) 日雇
- (2) 餅、酒
- (3) 一週間以内
- (4) 午前六時より七時頃まで

小林 近治 二ヶ字 二町五反

- (1) 主に日雇
- (2) 赤飯
- (3) 酒(大部分夕食に出す)
- (4) 午前六時より午後七時

原稿募集

町民の声(ろばた) 婦人の声・随筆 小品文・短歌 俳句・詩 その他

宛先 巻町中央公民館内編集部

山の季節

木立きよ

遠い山なみに、一はけの白い雲が流れている。さわ立つた山の青さとい、青田をわたる微風と云い、どう見てもすでに夏は来ぬと云うところであろう。自然の風物ほど心にしみ渡るものはない。

もあるが、私のように田の草をとりながら田の面に映る角田山をみて満足しているものもある。

尤も、悠久な大自然の前に立てば、前者は私も小さなおぼえは何か等変りがない。そう思つて僅かに自分を慰めている試みであるが、それにしても百姓仕事は何んたる忙しさよ！田植えだ、除草だ、追いまくられ、揚句にたまたまの公休日、やれP T Aだ、婦人会だ、引っぱり出される。気にして洗濯の音が、忽ち山のようにたまつて主婦をなげかせるのも、この頃の季節である。

育児に炊事に家事に農事に、一年中をかけた足で送っているこれが凡庸のあわれさであるか。せめて動人のように、週に一度の休日があつたら、どれ程か救われる事であろうに、それすらも出来ない。処に百姓の悩みがある。

山を恋い山を思ひながら、私は今静かに洗濯ものの山を征服しながら、僅かにうさをはらしている。

松野尾 中央青 年学級

十八日午後二時より松野尾公民館で開いた。スライドを取り入れた「新しい結婚」について話合つた。

野球大会 五月十五日午前十時より升天原グラウンドに於て春季野球大会を開催、四チーム参加したが、松山チーム優勝

田植の食事献立の講習 解良普及員を招いて田植時の献立一週間分について

サイクリング (自転車)

六月十六日午前十時より自転車ハイキングを行う。

(新潟農園まで) ナトリコ 映画会

六月六、七両日夜竹野町分館、仁箇分館で、上映映画六石六斗、四十四の鐘外映画とスライド鑑賞の夕

六月十三、四、五の三日間、入徳館、鷺ノ木、福井三分館にて、「一人の母の記録」、本を読むお母さん、の教育映画会を開き、同時に中央公民館製作の「

はざのある風景」も鑑賞。

環境衛生講習会 福井部落衛生組合と同公民館主催の環境衛生講習会は六月十五日午後開催、県衛生課の水落技師を招き地区組織活動の推進、防除の技術等に亘り講習会を開いた。

布目敬老会 町内のトップを切つて、六月十六日開催

浦浜 年団 浦浜青 去る六日彌彦山登山を行い楽しい一日を過ごす参加人員三十名

蚊と蠅の撲滅運動

郷土に育てて行く上には、お互に話し合ひ、理解し合つて今までかくれていた力を充分発揮してこそ大きな事業も出来土地の発展もあり、又他目にも美しく写りその土地柄も忍ばれたるのではないでしようか。女性の進歩、発展はその土地の生活程度の標準とさえ言われています。

子供にも、大人でも誰とも話し合ひ、相談相手になれる女性になりましょう。男性も理解をもつて下さることを望んで止ましません。(寫与)

「私たちの広場」

今月号より新しく掲載しましたこの欄は青年団、婦人会の方で日常生活や社会活動の中でのいろいろな疑問もたれている事などについて質問紙を出して戴きそれらに適切な先生から回答を戴く事にしました。乞御投稿。

自分の立場を見つめて

(婦人の方々に望むもの)

「額ぶちはこうして縫うものよ」一方を縫うて手本を示すと一針一針一生懸命に針を運ぶ。キセをかけて、かくし縫をしなす等々、失敗をすればこれはこうしなけば、と話すとうな



自分の立場を見つめて

ついで手を動かす初めは上手に出来ぬが段々と上手になる。ほめると張合が出るのだ。十五才の少女も大人の仕事を結構やりこなす婦人会員も、今まであなただけに過ぎない自分達には出来ぬ、女はこんなことをするものではないと思ひこんで来た方々が多い。まして農村あたりではなお更である。女が男と肩をならべ進む等潜越であると思ふ考え方が当

然とされて来た様に一口に「女のくせに」と言う言葉がそれを代弁している。口には民主主義を唱え乍ら、行いの面から眺めて見ると女子の発展を阻止し、発言もつて外に行いとされて来た。又同性的の進歩を妨げ、日進歩の社会情勢には無関心であり、旧来の平穩で良いものと信じ、取り残され乍ら、それから脱却し得ない人も居るわが郷土社会を愛し胸の中の暗雲を晴らし住み良い私達の

自分自身をしつかりかむことであり、人は導きよう導かれようによつて、どうに進むものでもありません。

舞台はまわつて二十世紀の後半、女性の発展の一頁は開かれています。日本の婦人も米、英等諸外国の婦人と腕を組んで共に進まねばならない時であります。婦人よ大いに活目して進みましょう。男性も理解をもつて下さい。指導者となつて下さることを望んで止ましません。(寫与)

問 答
私達の広場
回 答

青年団活動
進展のために

田辺一彦

忙しい田植も漸く終りました。農村では青年団活動が夏に向けて進められる季節となりました。ところが、最近青年団活動が停滞し、大きな地域組織陣容をもちながら活発な活動を展開し

質問の質問
にこたえて

批判するよりも自らの努力で
青年団をもりたてよ

貴翁の言われ

れる青年団活動が停滞しているという意見に肯定も否定も出来ません。それは評価の観点からがうからです。

地域青年団は、本質的には①教養の向上②レクリエーションの技術取得③奉仕活動を目的とする自主的な団体であるべきですが、現実には地縁的な組織であることから組織の質性がうすれ団体運営面にも活動面にも支障となる因が生じ不活発の印象を与えるのであります。地域がひろく団員数が多いため年令差がひろく問題意識も

立案行事集会の開催に「要求に合致することの

亀山末松



なくなつています。この青年団の停滞を尻目にどんどんすばらしい進展ぶりを示しているクラブ(四日クラブ等)活動があります。同じ時代同じ世代にありながら何故このような状態が生じたのでしょうか。

困難から魅力の低下となり更には財政の貧困指導者の不足といういくつかの障害点が悪循環している点が解決を迫られる問題かと思われ

漆山の赤池にまつわる伝説は近郷近在に有名である。元来伝説として語り伝えられていたものは、史実と異なり、余り根拠のないものだが、これらとるに足らぬ物語も、よく味ってみると昔の庶民階級の生活態度や物の考え方の一端をしのぶことが出来て面白い。

赤池と伝説

赤池には今、ガツボや菖蒲その他の雑草が池畔に茂り、稲田からの濁水が注ぎ

団体の生命はその活動プログラムであり、それだけに等質性の薄い各団員の要望に沿った月間計画の樹立に心掛けることが大切と思いま

姿であることを考え活動の形態を転換させていく勇氣が必要でないでしょうか。

美しい女に化けて参詣するといわれている。



夏の健康を守る
伝染病予防の心得

君も第三者的批判に終らず、役員まかせでなく積極的に自己研修の場相互教育による、課題解決の場としての青年団活動に飛びこん

- ① 暑が三十九度から四十度になる(ただし手足は冷たくなる)
- ② 汗が乾かされたり、はらいたがある。
- ③ ヒキツケたり気が遠くなつたりする。

編集後記
編集会議でいつも頭を悩ますことは、いかにした「まき」が新しい町民の皆様に親しみをもつて戴けるかという事です。あれやこれやと考え今月号は少し編集と記事に新しいものを試みたのですが、いかがでしょうか。